



【関西大学主催Blended Mobility】

2023年度春休み期間

COIL PLUS PROGRAM

IN マレーシア

新興国マレーシアで多文化背景のピアと共修するBlended Mobility プログラム
ーサステナビリティを考えるー

【派遣期間】

2024年2月23日（金）
～3月2日（土）
（約9日間）

【渡航先】

マレーシア
クアラルンプール
&
セランゴール州郊外

【運営機関】

国立ケバングサン大学

【参加費用】

約20万円

※2023年10月時点
※渡航費は含まれません。

- 参加大学：明治大学・立教大学・関西大学の在学生
- 募集人数：約20名

（関西大学から最大15名、明治大学・立教大学から計5名程度参加予定）

※明治大学・立教大学からの参加者は先着順での受け付けになります。

あわせて募集要項をご確認ください。

派遣前研修（オンライン）

2月5日～20日頃

※実施時間は決まり次第
お知らせします。

現地とのオンライン国際交流学修

現地渡航研修（9日間）

2月23日（金）	<ul style="list-style-type: none">・ 空港集合・ 日本発 クアラルンプール国際空港着（KLIA）・ ホテルチェックイン
2月24日（土）～ 2月29日（木）	<p>【活動内容（予定）】</p> <p>訪問：マレーシア証券取引場・SDGセンターなど アクティビティ：バトゥ洞窟・KLシティセンターなど</p> <p>学修：プレゼンテーションスキルトレーニング ワークショップ・グループワーク 成果報告</p>
3月1日（金）	<ul style="list-style-type: none">・ 空港へ移動・ 夜 クアラルンプール国際空港 発
3月2日（土）	<ul style="list-style-type: none">・ 早朝 日本着

●クラス形態：現地プログラム+オンライン国際交流学習でBlended Mobility

※Blended Mobilityとはデジタル化・オンライン化した教育を、渡航留学活動と有機的に融合した学修です。

●使用言語：英語

CEFR B2程度 GTEC 180以上～、TOEFL ITP 430以上～、TOEFL iBT 40以上～、TOEIC 375以上～、英検準2級～

●申込方法：参加申し込みフォームを送信

<https://forms.gle/6VySiDojBuRBV6PYA>

●申込締切：2023年11月24日(金)正午



主催 関西大学・国際教育支援チーム
グローバル教育イノベーション推進機構（IIGE）
【お問い合わせ】メール：kugf@ml.kandai.jp

【関西大学主催 Blended Mobility】
2023 年度春休み期間 COIL Plus プログラム 募集要項

IIGE 短期派遣プログラム (COIL Plus) 言語・異文化理解重点型

UKM -KU COIL Plus Program : 新興国マレーシアで多文化背景のピアと共修する Blended Mobility プログラム – サステナビリティを考える –

実習先	マレーシア・クアラルンプール&セランゴール州郊外 国立ケバングサン大学 (マレーシア国民大学)		
クラス形態	現地プログラム+オンライン国際交流学习で Blended Mobility Program ※Blended Mobility とはデジタル化・オンライン化した教育を、渡航留学活動と有機的に融合した学修です。		
プログラム趣旨	マレーシアは、東南アジアに位置する多様な文化と自然環境を持つ国であり、社会と経済の面でさまざまな特徴を持っています。多文化国家であり、マレー人、中国人、インド人、その他の民族が共存しています。これらの異なる文化的背景からくる多様性が、国の社会を豊かにしています。そして資源を多く持つこの国は、サステナビリティを理解し学ぶには最適の場所です。クアラルンプールの中心地から 30 分程の場所に位置するマレーシア国民大学とのコラボレーションで、オンラインと現地の双方で日本とマレーシア、そして去年 50 周年を迎えた日本と ASEAN との関係についても多側面から考え、様々なことを学ぶことのできるプログラムとなっています。オンラインの学習活動には、ノースカロライナ大学、デポール大学等、アメリカの海外連携大学の学生も参加し、共修を行います。		
英語運用能力※1	CEFR B2 程度 GTEC 180 以上～、TOEFL ITP 430 以上～、TOEFL iBT 40 以上～、TOEIC 375 以上～、英検準 2 級～		
対象	明治大学・立教大学・関西大学に 在学中の学部生・大学院生	担任者	国際部 特任教員・コーディネーター
活動期間	2024 年 2 月 23 日(金)～3 月 2 日(土) 予定	募集人数	約 20 名 (関西大学から最大 15 名、明治大学・立教大学から計 5 名程度参加予定)
活動日程 ※2	2/5～2/20 ごろ	現地とのオンライン国際交流学习	
	2/23 (金)	午前：各地 ⇒ クアラルンプール国際空港到着後、実習先へ移動	
	2/24 、 2/29	国立ケバングサン大学訪問 -研修(英語での講義) -ワークショップ(サステナビリティと SDG s の基本について等) -Presentation Skills 研修 等 マレーシア証券取引所訪問 /SDG センター/ クアラルンプール市街地訪問 等	
	3/1(金)	夜：クアラルンプール国際空港出発	
	3/2(土)	日本到着 (早朝予定)	
	食事	朝昼あり / 夜自費	滞在形態
参加費用※3	約 20 万円 (2023 年 10 月時点) ※渡航費・海外旅行保険代金は含まれません。		
申込締め切り	2023 年 11 月 24 日(金) 正午		

※1 英語運用能力についてはスコア等の提出は不要ですが、英語での講義のため英語運用能力を設けています。

※2 活動日程は予告なく変更される場合があります。現地での活動は、土日・祝日にも実施します。

※3 参加費用は目安の金額で設定しており、変更が生じることがあります。参加費用に含まれる費用、含まれない費用は以下の通りです。

【含まれる費用】プログラム費 (事前研修・派遣先大学での授業料、プログラムに含まれるエクスカージョンなど)、宿泊費

【含まれない費用】渡航費、海外旅行保険、危機管理サポート、現地での交通費 (宿舍から実習先の移動等)、食費、パスポー

【申込方法】

明治大学・立教大学からの参加者は先着順で申込を受け付けいたします。

申込フォームより送信ください。 <https://forms.gle/6VySiDojBuRBV6PYA>



1. サポート体制

現地での活動は、受け入れ先機関がサポートしますが、各大学指定の海外旅行保険および危機管理サポートへの加入が必須になります

2. 申込み・参加にあたっての注意事項（必読）

【申込みにあたって】

1. プログラムごとに指定した最少催行人数に達しない場合は、不催行となります。
2. 本募集要項等で事前にお知らせするプログラム内容（授業、課外活動等）は、変更になる場合があります。
3. 渡航先の治安状況等、予期しない事態によってプログラムを変更・中止または中断することがあります。
4. 参加者の国籍によって別途査証取得が必要な場合があります。必要な場合は、参加に支障をきたさないよう各自で申請手続きを行ってください。査証が発給されない場合は参加できません。
5. 既往症や体調によりプログラム参加に際し、配慮が必要な場合は事前に申し出てください。
6. プログラム参加中の修学・生活情報や集合・個人写真（研修先から提供を受けたものを含む）などの個人情報情報をプログラム運営・広報の目的や、安全上の目的のために本学が使用する場合があることをご了承ください。
7. 原則として、参加者決定後のキャンセルや変更はできません。応募前に十分に考慮し、申込みを行ってください。
8. 【立教大学学生のみ】追試験期間と当該プログラムへの参加期間が重複しているため、追試験を受験できない可能性も想定されるが、当該プログラム参加を理由に追試験日程を変更することはできない。履修登録している科目の試験方法や履修要項を確認した上で必要に応じて教務事務センターに確認すること。

【参加費について】

1. 本募集要項に記載の各プログラム参加費は、2023年10月時点での予定です。為替レート換算をし、参加費を11月中旬に決定する予定です。また、プログラム実施後に精算をし、為替レートの変動等により、返金または追加徴収する場合があります。
2. 現地でプログラム変更等の事由により、別途費用が発生する場合は追加徴収することがあります。
3. 参加費納入後に参加を辞退する場合や出発前にパスポートを紛失し出発が遅れてしまった場合、またプログラム途中で帰国した場合、原則として参加費は返金致しません。自己都合・瑕疵による出発遅れや途中帰国した場合の追加費用は自己負担となります。
4. パスポート申請・更新の手続き費用は個人負担です。
5. 査証取得が必要な場合における査証及び査証代行手数料は自己負担です。また、査証が発給されなかった

場合、プログラム費や渡航費等のキャンセル料がかかります。

6. 査証取得が不要でもマレーシア入国時にパスポート有効期限が6か月以上の残存が必要です。事前に必ず確認を行ってください。

【参加にあたって】

※以下の注意事項を守ることが出来ない場合、あるいは違反した場合は、やむを得ず中途帰国や本プログラムを中止する場合があります。

1. 派遣先大学からの指示に従うこと。
2. 現地での勉学や異文化体験を積極的に吸収する意欲を持つこと。
3. 自己責任の原則を理解して、渡航先での社会的マナーや文化、風習を理解し、日本の学生として相応しい行動をとること。
4. 参加にあたっては自身で現地に関する情報収集に努め、事前にトラブルや問題発生を防止するよう心掛けること。
5. プログラム期間中は団体行動を伴う場面もあるので、協力的な行動を心掛けること。
6. 渡航中に新型コロナウイルスなどの感染症に罹患した場合は、現地の保健衛生組織(医師)の指示に従うこと。
※感染症罹患判明後、現地で隔離の必要がある場合、滞在先の変更において発生する費用は自己負担となる場合があります。

7. 参加取り消し

参加者は、本募集要項の記載内容及び実習での指示を遵守してください。遵守できない者は、本プログラム参加に伴う成業を期待できないのみならず、プログラムの安全な実施と参加者全員の成果に支障をきたす可能性があるものとして、参加を取り消すことがあります。その際、手配済の航空券や宿舎などの各種手配のキャンセルに伴う費用は自己負担とします。

8. 主催

関西大学・国際教育支援チーム

グローバル教育イノベーション推進機構 (IIGE)

・お問い合わせ

MAIL: kugf@ml.kandai.jp

TEL: 06-6368-6025